

もぐもぐだより 秋・冬号

里芋の収穫

園の畑に植えた里芋の収穫をしています。なかなか抜けず友だちと一緒に引っ張ったり、取れた葉柄の断面を見たり、掘った里芋の大きさや形の違いに気づいたりしていました。たくさんの里芋が収穫できて嬉しそうな子どもたちです。

翌日に茹でてみんなで食べていると、おかわりする子もいて、味や食感を味わっていました。

いっぱいとれたよ！



ぬけな—い！



「なんか、ラッパみたい」

このいもミッキーみたい！



ゆずの収穫

地域の方のお誘いできりん(年長児)組の子どもたちが柚子を収穫しに行きました。専用のハサミの持ち方・使い方を教えてもらった後、「あっちのをとろう！」と形や大きさを見ながら自分で選んだり、葉の間を覗き込み、「こっちのとる」と実っている場所によってハサミを入れる角度を確かめ、一つ一つ収穫していました。

袋いっぱいになった柚子を抱えて持ち帰る子ども達の表情は笑顔いっぱい自分で収穫した喜びを感じているようでした。



茹で上がるのを見えています。
「まだかな—」と待ち遠しい子どもたちです。



「おいしい！もういっこ食べたい！」



「うえのほうがいっぱいある」と言って高い所にも手を伸ばしていました。日の当たる所にいっぱいなることもおしえてもらいました。

